


十条北ブロック 第21回ブロック部会 議事要旨	
開催日時	平成31年3月19日(火) 14:00~15:30
開催場所	上十条五丁目町会会館
出席者	部会役員：小菅副部長 事務局：北区 十条まちづくり担当課 石本課長、徳田主査、濱崎、小栗 十条駅西口再開発相談事務所 山崎主査 コンサル：地域総合計画研究所 森井、齋藤、三浦 オブザーバー：北区 土木政策課 整備係 荒井係長、梶川
参加者	9名(傍聴1名)
議題等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 前回のおさらい 3. 議題 ○防災ふれあい広場整備内容等の変更について 4. 報告事項 ○十条駅西口駅前広場計画(案)について 5. 閉会
	
【第21回十条北ブロック部会の様子】	
<p>議事要旨</p> <p>1. 開会あいさつ ——十条北ブロック副部長あいさつ——</p> <p>本日は第21回の北ブロック部会ということで、お集まりいただきありがとうございます。本日は松岡会長が欠席との申し出があり、五丁目の中のことなので、私の方で代わって進めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>2. 前回のおさらい 第20回ブロック部会の議題と、質疑・意見等の概要を参加者全員で確認した。</p> <p>3. 議題 ——防災ふれあい広場整備内容等の変更について——</p> <p>北区土木政策課整備係より、防災ふれあい広場の整備内容等の変更について説明した。</p>	

——質疑、意見等——

○防火貯水槽

参加者：防火貯水槽の大きさを小さくすることに加え、マンホールトイレと井戸ポンプもなくなるのか。

北区：20トンの防火貯水槽を1基設置するが、工種が増え工期も長くなってしまふことから、マンホールトイレ・井戸ポンプは見直した案とした。

参加者：業者が現地を見に来た際、「防火貯水槽40トンではできないが、20トン2基なら設置可能」と言っていたがどうなのか。また、舗装工事では4トントラックが入っていたと記憶している。

北区：平面図上からは2基を並べられるように見えるが、掘削等の工事車両の配置を考えると2基（20トン）は難しい。

参加者：20トンの貯水槽でどのくらいの防災性の効果があるのか。

北区：火事の規模などによりその効果の判断は異なってくる。北区としては、小さな貯水槽でも複数の場所に配置することなどにより、地域の防災性を高める考えである。

参加者：「防災広場」の基準はあるのか。

北区：基準はなく、個別での対応となっている。今回は防災まちづくりということで、防災を主要な目的として整備を進めている。違う切り口、例えば子育てを目的とした公園ならば、児童遊園としての整備内容になる。100㎡程度の小さな面積の防災広場が増えていくと地域の防災性も高まっていく。

参加者：工事は4月から始まるのか。

北区：本日のブロック部会での皆さまからのご意見を受けとめ、できるだけ早く発注したいと考えているが、5月頃になる予定である。

参加者：前回の説明では防火貯水槽は設置できないような説明であったが、20トンの貯水槽が1基設置できるということで、一歩前進したと受け止めたい。

○マンホールトイレ

参加者：マンホールトイレは設置してもらいたかった。

北区：マンホールトイレ設置のためには井戸を掘る必要があり、工種が増え工期も長くなる。工事の種類が多く、専門性の高い仕事となると、業者を決めるための交渉にも時間を要することとなる。最優先すべきは防火貯水槽と考えた結果、本日の案とさせていただいた。

参加者：次の機会には是非整備してもらいたい。当面、これまでの非常用トイレで対応するしかない。

参加者：防災広場は一時集合場所であり、避難所は学校となっている。トイレのことは避難所で考える方が現実的かもしれない。

北区：学校にマンホールトイレはなかったが、近場の環七のあたりに下水道管直結のものはあったと記憶している。

参加者：倉庫をもう少し大きくできないか。

北区：当初はマンホールトイレを収納することも考えていたが、今の計画の倉庫は、管理用資材のみ保管することを想定している。大きな倉庫を設けようとする、建築確認申請が必要となり、広場の完成までにさらに時間を要することとなる。

参加者：かつて防災倉庫を設置したが、それでさえ大変だったと記憶している。町会の倉庫もあり、

現実的な対応を考えていきたい。

参加者：倉庫の管理はどうなるのか。

北区：共通の簡便な鍵が付き、地元での管理になる。

○整備実施案

北区：この実施設計案に基づき、今後進めさせていただく。

4. 議報告事項

-----十条駅西口駅前広場計画（案）について-----

北区より、十条駅西口駅前広場計画（案）について、また、今後の予定について説明した。

-----質疑、意見等-----

参加者：一般車の駐車スペースはないのか。

北区：乗降用の停車ゾーンはあるが、駐車はできない。

参加者：スケジュールはどうなっているか。

北区：今のところ、来年度末に着工、2023（令和5）年度完成予定となっている。

参加者：駐輪場は何台分あるのか。

北区：現在の駅西側にあるのが約700台、そこに約400～450台分が追加となり、約1,200台程度の駐輪が可能となる予定である。

参加者：駅前広場の工事開始はいつになるのか。

北区：駅前広場も再開発事業のスケジュール内で整備する。整備の主体が再開発組合となるが、駅前広場については行政が費用負担する。

-----その他-----

参加者：生活道路の進捗状況はどうなっているか。

北区：今年度は、主要生活道路A路線の区道部分の用地測量を終え、今後は私道部分の用地測量にも着手していくことになる。他の路線（主要生活道路B路線、生活道路1号線）については、課題が多いため、現時点ではA路線を優先させて進めていく。

5. 閉会あいさつ

-----十条北ブロック副部長あいさつ-----

長時間に渡り、いろいろとご意見をいただきありがとうございました。今後ともよろしく願います。本日は、ありがとうございました。